

概要

ACV-5100 (Acendo Vide) は、接続ポートにアクセスしやすいよう、着脱可能なヒンジ型のマウント金具と、ケーブルのルーティングのための切込みやストラップなど、ケーブルを整理しながら壁面に簡単に取り付けられるのが特長です。

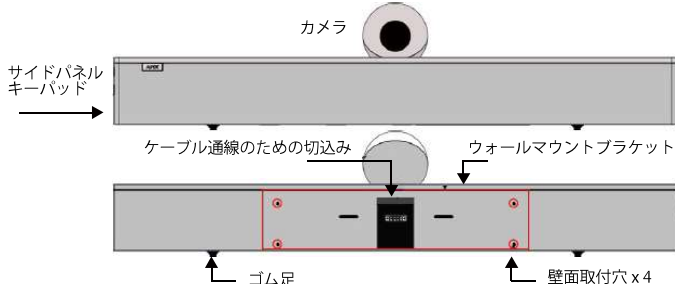


図.1 ACV-5100 フロント/リヤ

ACV-5100 仕様	
モデル (型式)	<ul style="list-style-type: none"> ACV5100GR, Grey (FG4151-00GR) ACV5100BL, Black (FG4151-00BL)
付属品	<ul style="list-style-type: none"> 15V / 6A パワーサプライ リモートコントロール 6' USB 2.0 ケーブル 5mm ウォールマウント スペース (x4) ロックダウンスクリュー (x2)
外観寸法 (HWD)	<ul style="list-style-type: none"> 132 mm x 590 mm x 105 mm 奥行きウォールマウントスペース (105mm) 含む
重量	<ul style="list-style-type: none"> 2.930 g
動作電源範囲	<ul style="list-style-type: none"> 100V - 240V, 2.5A (最大) 付属の電源アダプターのみを使用
認証 / コンプライアンス	FCC 47 CFR Part 15, Subpart C / Subpart B (emissions), EN55024, EN 60950-1, IEC/EN/UL 60065:2014, Japan Radio Law
環境範囲	<ul style="list-style-type: none"> 動作温度範囲: 0 °C ~ 45 °C 保管温度範囲: -20 °C ~ 70 °C 動作湿度範囲: 5 % ~ 85 % RH (結露無きこと)
オプション	<ul style="list-style-type: none"> CBL-USB-FL2-16, USB 2.0 16ft Extension Cable (FG10-2220-16) CBL-USB-FL2-33, USB 2.0 33ft Extension Cable (FG10-2220-33) ACR-5100, Meeting Collaboration System (FG4051-00)

注意: カメラを持って本体を持ち上げないでください。

棚に置いて使用する場合

注意: 棚などに本体を置いて使用する場合は、できるだけ良質な音質を確保するために、本体床部のゴム足を取り付けたままにしてください。

ACV-5100 は、棚板や机上面のような硬く平らな場所においてください。また作業スペースや他の機器の邪魔にならないよう考慮してください。そして必要に応じてケーブルを接続してください。詳細は、「壁面に取り付け使用する場合」をご参照ください。

壁面に取り付け使用する場合

外観デザインの上、本体床部のゴム足を注意深く外してください。

ウォールマウントブラケットの取り外し

- マグネットで閉じているウォールマウントブラケットを開けてください。
- ウォールマウントブラケットの取り付けヒンジ部分のリリースボタンを押しながら、ボタン側にスライドさせます。

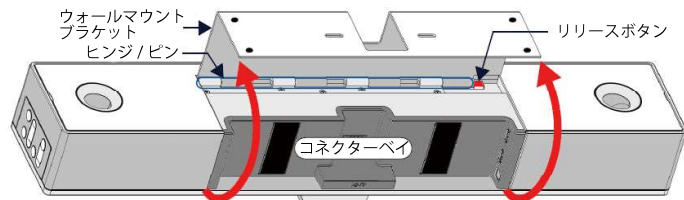


図.2 ACV-5100 床部 - ウォールマウントブラケットを開いた状態

- 本体のヒンジからピンをスライドして引き抜きウォールマウントブラケットを外します。

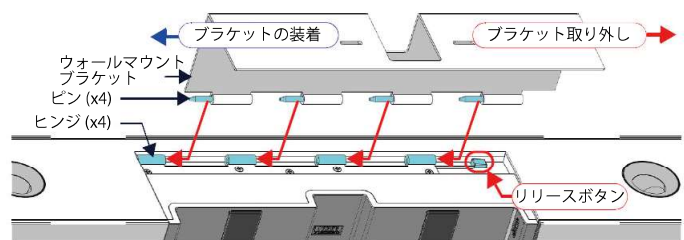


図.3 ACV-5100 床部 - ウォールマウントブラケットの取り外し

壁面取り付け時の注意

- ディスプレイと会議テーブルの距離:** ディスプレイと会議テーブルとの奥行きや高さは、できるだけ距離をあけないように設置してください。床からディスプレイの底辺部の高さは、一般的に 100cm ~ 120cm が理想的です。
- カメラの視野にかぶらないよう設置:** もしディスプレイより後ろ (奥) に ACV-5100 を設置する場合、カメラにディスプレイがかぶらないようスペースを確保してください。
- 視野を完全に確保するためのカメラ位置:** ハドルスペースまたは小さな会議室では、参加者全員の視野を確保するために、必要に応じてカメラヘッドを上方向けてください。

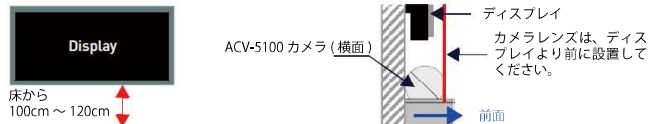


図.4 ACV-5100 壁面取り付け時の注意

ブラケットマウンティングガイドの使い方

ウォールマウントブラケットの内側には、メジャーが印刷されています。これを使って、ディスプレイと ACV-5100 の適切位置をきめて固定します。

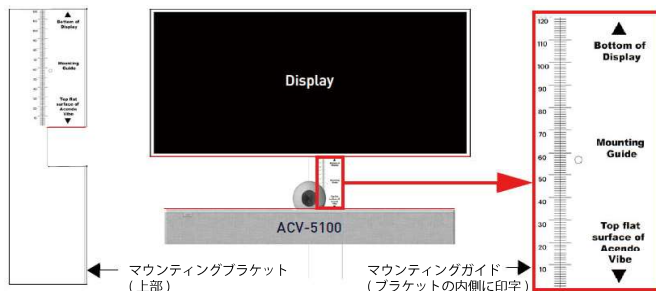


図.5 ACV-5100 マウンティングガイド

- ACV-5100 からブラケットを取り外します。
- ブラケットを垂直に立て、ガイド表示 (メジャー) が見えるよう正面にして、壁面に合わせます。
- ブラケットの上部をディスプレイの底辺に合わせます。
- ブラケットの下部の "Acendo vibe ↓" (配線引出し溝の上辺) に印をつけます。
- 印をつけた位置が、本体の上辺 (カメラを除く) になります。
- マウンティングブラケットの 4ヶ所の取付穴に付属のスペーサーをはさみ、マウント用ネジで固定します。(図.6 参照)
- ディスプレイ底辺と本体の上辺 (カメラを除く) の間隔は、120mm ですが、さらに縮めたい場合は、カメラヘッドぶつからないよう 70mm 以上の余裕をみて設置してください。

壁面に取付けたマウンティングブラケットへの ACV-5100 の取り付け

- マウンティングブラケットの 4ヶ所の取付穴に、壁面の材質に適合した 4mm のネジで固定してください。

もしドライウォールなどでケーブルを壁面に通せない場合は、ケーブルを通線する 5mm の隙間をつくるために、Bracket と壁面の間に 4 つのウォールマウントスペーサーをはさんでネジを固定してください。

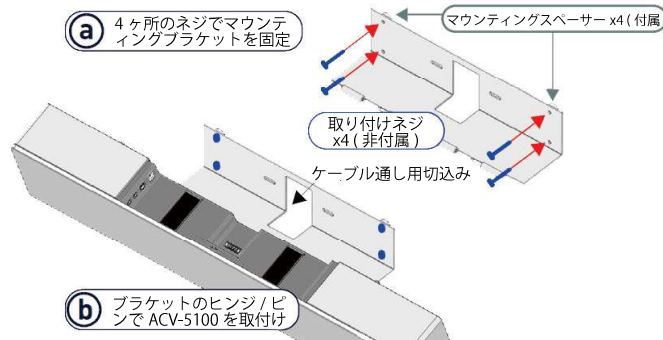


図.6 ACV-5100 の壁面への取付け

- 本体床部のヒンジにブラケットピンを通してスライドして取付けます。
 - 本体床部のヒンジにブラケットのピンを並べおきます。
 - ブラケットがカチッというまで、ヒンジの中にピンを差し込んでください。(図.3 参照)
- 注意: リリースボタンがカチッというまで、押し込んでください。
- ブラケットに垂れ下がった ACV-5100 を正しいシートポジションなるまでおこします。内部のマグネットによってカチッと動かなくなることを確認してください。(図.7 参照)
- 注意: ケーブルがはみ出し挟まると、完全に固定されません。

- 必要なケーブルを接続してください。(図.2-コネクタベイ参照)
- ACV-5100 本体が完全なシートポジションになり、マグネットが留まるまで、ブラケットの座位に本体を乗せてください。(図.7.参照)

コネクタベイへの接続

すべてのケーブルは、リヤパネルの内側にあるコネクタベイに接続します。

- 床置きに設置している場合は、ACV-5100 本体を前方に倒すことで、コネクタベイが露出します。
- 壁面に設置している場合は、ACV-5100 本体ヒンジ部を回転させ、前方に倒すことで、コネクタベイが露出します。

すべてのケーブルは、リヤパネルの内側にあるコネクタベイに接続します。すべてのケーブルは、ブラケットのケーブル通し溝から内部に通し、2 方向に分かれ、ラベルが印刷された伸縮性のケーブルストラップを通し、それぞれのポートに接続します。

ACV-5100 仕様	コネクタベイ
DC POWER	付属の 15VDC アダプターを接続します。(ACV-5100 は付属のパワーアダプターのみをお使いください。)
OPTICAL AUDIO	オーディオ機器からのオプティカルステレオ信号を入力する場合は、TOSLINK コネクタで接続してください。
AUX OUT	アナログステレオ音声を ACV-5100 から出力する場合は、ミニステレオプラグで接続してください。
AUX IN	オーディオ機器からのアナログステレオ音声を入力する場合は、ミニステレオプラグで接続してください。
HDMI OUT	ディスプレイへの HDMI 出力は、Type A で接続してください。
HDMI IN	PC や Acendo Core からの HDMI 入力、Type A で接続してください。
USB	PC や Acendo Core からの USB 通信には、USB 2.0 Type-B で接続してください。Acendo Vibe は、標準的な UAC/UVC ドライバーによりプラグアンドプレイで動作します。また Acendo Vibe コンフィギュレーションツールによる各種設定やファームウェアの更新にも使用します。
RS-232	必要に応じて Acendo Vibe によるシリアル通信のために 3-pin ターミナルコネクタを接続します。各シリアルコマンドはインストラクションマニュアルをご覧ください。
MOTION (将来対応)	必要に応じてオプションのモーションセンサーのために 3-pin ターミナルコネクタを接続します。(以下将来対応) • PWR (+5V 0.1A)、• OCC、• Ground、 OCC のロジックは、オンまたは使用中を検知すると、"High" で、オフまたは空気を検知すると "Low" になります。

ACV-5100 のシートポジション

ケーブルを接続した後、ACV-5100 本体が完全なシートポジションになり、マグネットが留まるまで、ブラケットの座位に本体を乗せてください。(図.7.参照)

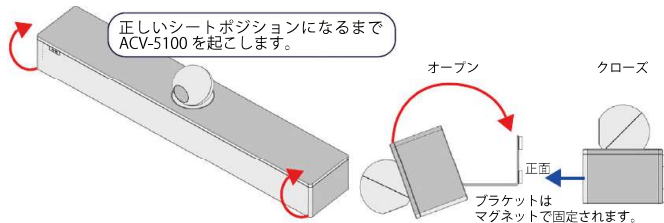


図.7 ACV-5100 のシートポジション

ロックダウンネジの取り付け

ACV-5100 を取付けケーブルを接続した後、ロックダウンネジを付加的に取り付けます。これはアクセシビリティによりマグネットが外れ、本体が前倒しになることを防止するもので、ACV-5100 の床部を 2 ケ所になべネジとめます。(図.8.参照)



図.8 ACV-5100 床面-ロックダウンネジの位置

注意: 付属のロックダウンネジは、壁面に取り付けるためのものではありません。

サイドパネルキーパッド

各操作や LED 表示は、ACV-5100 の側面のサイドパネルで行います。(図.9.参照)

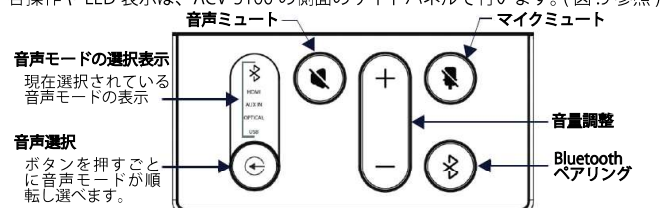


図.9 ACV-5100 サイドパネルキーパッド

ボリュームとミュートコントロール

ACV-5100 の特長は、10W のステレオアンプを搭載した高音質の JBL サウンドです。また Web 会議のためのマイクとエコーキャンセラー機能を含む、高性能な DSP アルゴリズムサーキットを搭載しています。

- ACV-5100 のサイドパネルと付属のリモコンの + ボタンでスピーカーの音量を調整することができます。
- スピーカーとマイクの各ミュートボタンで、ミュート / ミュート解除が切り替わります。各ボタンが点滅している時はミュート状態を示しています。

カメラ

ACV-5100 にはワイドアングルのカメラが搭載されています。USB 通信で PC などの Web 会議用アプリケーションをサポートします。

- ACV-5100 とラップトップ / PC とを USB ケーブルで接続します。
- ACV-5100 の音声選択ボタンで USB を選択します。
- PC 側のカメラ設定で、Acendo Vibe を選択します。
- PC 側のマイク設定で、Acendo Vibe を選択します。
- PC 側のスピーカー設定で、USB AUDIO CODEC を選択します。

注意: カメラの視点を調整するには、カメラをつかみ、目的の位置に回転させてください。

リモコン

ACV-5100 には図.10 のリモコンが付属しています。

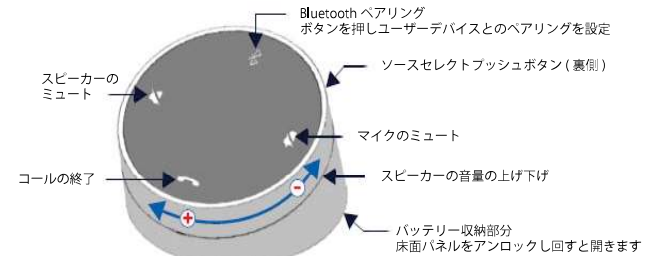


図.10 Acendo Vibe の付属リモコン

Acendo vibe と付属リモコンとのペアリング

- 図.10 のリモコンの音声選択ボタンと Bluetooth ボタンを同時に 5 秒間押します。リモコンのすべての LED が 1 秒に 1 回の点滅をはじめます。
- 図.9 の ACV-5100 のサイドパネルの音声選択ボタンと Bluetooth ボタンを同時に押し 3-5 秒し、リモコン点滅が止まればペアリング完了です。

注意: リモコンのペアリング設定時、すべての LED の点滅が 60 秒経過すると、スリープ状態になります。その後、他のボタンを押すと、再びペアリング設定状態になりますので、ステップ 2 に戻り、ペアリング設定を完了します。

Acendo Vibe と Bluetooth デバイスとのペアリング

- ACV-5100 の Bluetooth ボタン、またはリモコンの Bluetooth ボタンを押すと、ACV-5100 とリモコンの両方の Bluetooth ボタンが点滅します。もしサイドパネルの音声モード LED が自動的に Bluetooth に切り替わらない場合は、音声選択ボタンを数回押しして Bluetooth に切り替えてください。

注意: ペアリングを行わずにペアリングモードを終了するには、Bluetooth ボタンを再び 5 秒間押します。

- ペアリングしたい Bluetooth デバイスをペアリングモードにし、Acendo Vibe をサーチし、Acendo vibe を選択します。ACV-5100 のサイドパネルの Bluetooth ボタンの点滅が点灯状態に変わり、設定が完了すると、Bluetooth デバイスの音声は ACV-5100 のスピーカーから出力され、ACV-5100 のマイクの音声は、Bluetooth デバイスに送られます。

注意: 再度 ACV-5100 とをペアリングする場合は、ペアリングの手順をすすめる前に、Bluetooth ペアリングリストから削除する必要があります。

Acendo vibe コンフィギュレーションツール

ACV-5100 の起動時などのデフォルト値を設定するための Acendo Vibe コンフィギュレーションツールソフトウェアは、AMX のサイトからダウンロードできます。(https://trade.amx.com/products/ACV-5100.asp)

セットアップモード

Acendo Vibe コンフィギュレーションツールソフトウェアが、ACV-5100 と通信するためには、ACV-5100 がセットアップモードになっていなければなりません。ACV-5100 をセットアップモードにするには、音声選択ボタンとマイクミュートボタンを同時に 3 秒押し続けると (図.9.参照)、すべての LED が点滅して、ACV-5100 がセットアップモードになっていることを示します。

注意: オーディオソースセレクトボタンとマイクミュートボタンを 3 秒間押し続けるとセットアップモードを終了します。

その他のドキュメント

Acendo Vibe の設定、ファイル転送、ファームウェアのアップデート、プログラミング、トラブルシューティング情報については、Acendo Vibe 取扱説明書、www.amx.com から閲覧またはダウンロードするか、販売代理店にお問い合わせください。